

片瀬地区社会福祉協議会

みなさまのご協力のもと
事業に取り組んでおります



片瀬社協
だより

しあわせ

平成30年6月25日発行
編集・発行
片瀬地区社会福祉協議会
藤沢市片瀬3丁目9番6号
片瀬市民センター内
☎ 0466 (27) 2711



自治会・町内会の
垣根を超え、老若男女が
共に居る喜びを共有し、
ふれあい、支え合い
安心して暮らせる
片瀬地域をめざして

私の健康法



清水 明（94歳）
（片瀬山5丁目）

私が健康について強く意識したのは、90歳を過ぎてからです。この年まで生きてこられたのは、多くの方々に支えられたからで、感謝の気持ちと、与えられたこの生命を大切にしようという思いが強くなったからです。
私の健康法は次のようなものです。まず、かかりつけのお医者様と

〈ご案内〉

家族を介護している人の
つどい

日時：7月19日10時～11時30分
場所：片瀬市民センター
第2談話室

※参加は無料です。
時間内は自由に入退室できます。



申し込み先：
片瀬地区社会福祉協議会
（事務局：片瀬市民センター福祉窓口）
電話（27）2711
月～金の8時30分～17時

のコミュニケーションです。定期的に診ていただいた時に、今の身体の状態を理解し、日常の生活に活かすようにしています。歯の手入れ、膝関節のリハビリ等を実行し、また身体全体の為に朝のテレビ体操、1日2回のウォーキングを欠かさないようにしています。次に社会との繋がりを大切にすることです。極力、外に出て人と触れ合うこと。幸いに、昨年近くにコミュニティハウスが開設されたのを機に、時々利用させていただき、多くの方と知り合い、お話を聞き、刺激を受けています。また「朗読の会」に参加させていただいて声を出すことにより、元気をもらっています。
このように多くの方との繋がりにより、健康をもらっています。今後も健康で明るく生きていきたいと願っています。

片瀬市民センター

新任職員紹介

今年度より福祉に関する仕事を担当する新任職員の皆さんです。

センター長

村山勝彦さん



この4月に市民センター長・公民館長として新任いたしました。社協の皆様と連携・協力を図りながら、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

主幹

松野 徹さん



4月の人事異動により、片瀬市民センター地域担当に課内異動となりました。
これまで、市民センター窓口や施設管理業務を3年間行ってきたが、今年度から、地域の皆様と一緒に片瀬地区のまちづくりを尽力致したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

今年は季節の移り変わりが少し違う気がします。いつもの年ならばもう少し暖かくなってもいいかなのに肌寒さが一向に抜けず、かと思えば急に汗ばむ程の暑い日になったりで、身体が追いついて行けません。
しかし天候気候だけでなく、国内政治からスポーツまで、今年の日本は少し、いや大いに変わったと思うのは私だけでしょうか。せめて世の中の流れだけでも正すべきは正してほしいものです。（S）



福祉窓口相談員

寺谷 富恵さん



4月から福祉窓口を担当させていただきます。昨年3月まで藤沢市役所職員として勤務しておりました。
これから少しでも片瀬地区の皆様のお役にたてるよう頑張りたいと思います。

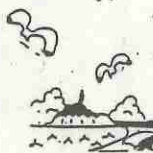
平成30年度 役員



（前列右より）
関根 康江（会計）
大館奈緒美（広）
正田恵美子（青）
島山 義昭
（自治連代表）
澁谷 晴子
（会長・障）
川副 正生
杉本 茂高
（後列右より）
高橋 豊子（広）
中島 知子（広）
山口 絢子（青）
有本由美子（青）
弘光 奈奈（障）
西間木真弓（障）
小川 政子（生）
西江 誠生
三縄みちよ（高）
脇田虎二郎（高）

※
（高）高齢者福祉部会
（障）障がい福祉部会
（青）青少年・子育て福祉部会
（生）生活支援部会
（広）広報部会

しあわせとは



家から片瀬江ノ島駅に向かう境川沿いの道を歩くたびに、ここに住む幸せを思う。
そして、ある時歩きながら何かの拍子にそのうれしさがいつになく心に広がり、"そうだ、1日に感じたり思ったりしたこういう何気ない小さなうれしさを思い出しながら1日を終わりにしよう"と思い付いた。



小さな幸せに気づく心

若林直美
（片瀬3丁目）

時々思い出すほどでしかなかった。ところがそのうち新聞か何かで「私は眠りにつく前に、その日のうれしかったことや、たのしかったことなどを10ほど思い出してから幸せな気持ちで眠る。10やそこらは毎日すぐに見つかる」という投稿記事を見た。
私と同じことを考えた（そして実践している！）方がいることがうれしくて、いよいよ始めてみたけれど、私には10なんてとても数え上げられない。でも、"うれし

戦争を知らない、大きな災害に遭ったことのない私が、必ず起きるといふ大地震に直面したとき、その後を生きていくとき、どのような心でいられるのか、今は想像できない。それでも、"小さな幸せをきちんとキャッチできる心"というものは、案外芯が強くたくましいものではないかしら。積み重ねた小さな幸せは、辛い環境に取り囲まれたときにそれを乗り越えていく大きな力になるのではないかしら"とも考えている。

平成30年度スタート!!



5月11日、片瀬市民センターにて平成30年度片瀬地区社会福祉協議会総会が開催されました。
福祉委員総数11名のうち、出席者50名、委任状32名で総会は成立し、①平成29年度事業報告および収支決算 ②平成30年度事業計画および収支予算 ③役員の補充はすべて承認されました。
（詳細は片瀬市民センター地域担当にお問い合わせください）

平成30年度 事業方針

少子高齢、核家族が進む地域社会の中で、高齢・障がい等により生活づらい状況を抱えている方々、子育てに不安を感じている方々などが、安心して生活できるよう、身近な地域でふれあい、支えあう環境づくりに取り組み、温かみのある地域をめざします。

平成30年度 収支予算

<収入>

1 会費	560,000円
※自治会・町内会より80円/1世帯	
2 補助金・交付金	650,000円
3 事業収入	220,000円
4 雑収入	17円
5 前年度繰越金	469,483円
合 計	1,899,500円

<支出>

1 管理費	418,500円
2 事業費	1,231,000円
3 繰出金	250,000円
合 計	1,899,500円

平成30年度 事業テーマ

<高齢者福祉部会>

高齢者のふれあい、ネットワークづくりの推進

<障がい福祉部会>

障がい福祉の促進

<青少年・子育て福祉部会>

地域の子育て世代を応援しながら次世代を担う青少年の育成

<生活支援部会>

高齢社会においても安心して暮らせる地域づくり

<広報部会>

片瀬地区社協および地域福祉に関する情報の収集・発信・啓発